



佐藤仲さん (要田小)



猪越天綾さん (船引小)

渡邊翔さん (船引南小)

根本かれんさん (都路小)

10月25日、市内各小中学校を代表するこども議員17人が参加し、市として3回目の「こども議会」が開催されました。今年度のこども議会の取り組みでは、事前研修会を4回開催し、こども議員それぞれが考えた質問を持ち寄り、所属する班の中で検討を重ねました。そして、班として2つの提案にまとめ、市に提出しました。

こども議員の提案は、大型商業施設の建設、観光のPR、市施設の充実、お年寄りとの交流、小中学校のスポーツ環境、医療的ケア児を受け入れる施設、農業後継者を増やすための農業体験、田村市の交通機関の充実、音楽を中心とした芸術・文化の拡充など、多岐に渡っていました。いずれも身近な生活の中から感じた素朴な疑問を、小中学生ならではの視点で提案としてまとめ上げた、示唆に富む内容のものです。

当日、答弁を行った市長をはじめ幹部職員、傍聴した保護者や市議会関係者、学校関係者は、こども議員一人一人が、市の行政に大きな関心を寄せ、だれもが住みやすい、明るく活気ある田村市にしようと真剣に考えていることに頼もしさを感じ、市の明るい将来への手応えを感じることができました。

市の答え

昨年はスマート・フォンを使用したデジタル・スタンプ・ラリーを、今年は写真コンテストによるスタンプ・ラリーを実施しました。12月からは、新型コロナウイルス感染症により激減した観光客を取り戻すため、市外の方を対象に、市内のお店で買い物をして得たポイントで、商品券をプレゼントする周遊たむらスタンプラリーを実施します。

市の魅力を広く宣伝し、観光客を増やす活動を行っていただく「田村市観光大使」は必要と考えています。今年7月に大阪観光局理事長の溝畑宏さんを任命し、クワガタやカブトムシを国内外に広くPRし、田村市と虫の楽園ムシムシランドの知名度向上とイメージアップに協力いただいています。

小学校2班 「観光のPRについて」

①観光スポットを紹介する動画制作やスタンプラリーを実施してはどうか。
②観光大使を任命し、市の魅力を発信してはどうか。

※このほか、「市の施設の充実について」
●道の駅はどんな施設になるか。特産物を置く予定はどのようなものか。
●屋内遊び場のアスレチックは安全に遊べるものを造ってほしい。

議長！ 小学校2班



佐久間姫菜さん (瀬川小)

菊地紗雪さん (緑小) ※副議長

安瀬楓さん (美山小)

博多直雅さん (滝根小)

小学校1班 「市の大型商業施設について」

①市がにぎやかになるように大型商業施設を造ってほしい。
②商業施設の中に市の特産物を生かしたカフェや飲食店を造ってはどうか。

市の答え

市内のにぎわいづくりを含めた「まちづくり」はとても重要だと感じています。市がにぎやかになるような大型商業施設の整備を進め、市内の活性化を図るとともに、市の特産品を取り扱う店舗や飲食店は、これから建設する「道の駅」の中に造ることも検討しています。

